

1 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？

① 呼吸

② 蒸散

③ 細胞分裂

④ 光合成

2 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？

① 乳糖

② ブドウ糖

③ 麦芽糖

④ ショ糖

3 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？

① 二酸化炭素

② 水素

③ 窒素

④ 酸素

4 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？

① 酢酸オルセイン溶液

② エタノール

③ ヨウ素液

④ ベネジクト液

5 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？

① 運動神経

② 中枢神経

③ 自律神経

④ 感覚神経

6 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？

① 気孔

② 形成層

③ 道管

④ 師管

7 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？

① 麦芽糖

② 脂肪酸

③ アミノ酸

④ ブドウ糖

8 気体である二酸化炭素を通すと、炭酸カルシウムが沈殿して白く濁る性質を持つ液体を何という？

① 石灰水

② 青色リトマス紙

③ BTB溶液

④ 塩化コバルト紙

9 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？

① 運動神経

② 交感神経

③ 末梢神経

④ 中枢神経

10 肝臓が血液中の糖分を一時的に取り込み、特定の多糖類に変えて蓄えることで血糖値を一定に保つ際の物質名は何という？

① グルコース

② グリコーゲン

③ 胆汁

④ 尿素

11 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンを組み合わせて使われる液体を何という？

① 過酸化水素水

② 硫酸

③ 水酸化ナトリウム水溶液

④ 塩酸

12 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？

① リパーゼ

② アミラーゼ

③ ペプシン

④ トリプシン

13 気孔の周囲に存在し、膨らんだりしぼんだりすることで気孔の開き具合を調整する三日月形の細胞を何という？

① 表皮細胞

② 孔辺細胞

③ 葉緑体

④ 維管束

14 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？

① 肝臓

② 尿管

③ 膀胱

④ 腎臓

15 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？

① 静脈

② 毛細血管

③ リンパ管

④ 動脈

16 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？

① タンパク質

② 脂肪

③ デンプン

④ 無機物



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	光合成 は主に葉緑体という場所で行われます。		4 光合成	☐
2	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが 麦芽糖 （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		3 麦芽糖	☐
3	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て 酸素 が発生します。		4 酸素	☐
4	ヨウ素液 は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。		3 ヨウ素液	☐
5	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		4 感覚神経	☐
6	気孔 は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		1 気孔	☐
7	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって 脂肪酸 とモノグリセリドにまで分解されます。		2 脂肪酸	☐
8	石灰水 は、水酸化カルシウムを水に溶かしたものです。		1 石灰水	☐
9	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。		3 末梢神経	☐
10	肝臓は、過剰なブドウ糖をエネルギーとして利用しやすい形である「 グリコーゲン 」に合成して貯蔵します。		2 グリコーゲン	☐
11	過酸化水素水 （オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンの触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。		1 過酸化水素水	☐
12	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。		2 アミラーゼ	☐
13	孔辺細胞 は、光が当たると細胞内に水が入って膨らみ、気孔を押し広げる役割を持ちます。		2 孔辺細胞	☐
14	腎臓 は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。		4 腎臓	☐
15	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		2 毛細血管	☐
16	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。		3 デンプン	☐

言えなかった用語ノート

- | | |
|---|---|
| <p>1 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？</p> <p>① 感覚神経 ② 中枢神経 ③ 自律神経 ④ 運動神経</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>2 光合成によって植物が作り出し、大気中に放出される気体を何という？</p> <p>① 二酸化炭素 ② 酸素 ③ 窒素 ④ 水素</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>3 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？</p> <p>① 呼吸 ② 蒸散 ③ 細胞分裂 ④ 光合成</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>4 唾液の中に含まれ、デンプンを分解して糖に変える働きを持つ消化酵素を何という？</p> <p>① リパーゼ ② ペプシン ③ アミラーゼ ④ トリプシン</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>5 植物が光合成を行うときに、葉の裏側にある気孔から取り入れている気体を何という？</p> <p>① 酸素 ② 水蒸気 ③ 窒素 ④ 二酸化炭素</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？</p> <p>① デンプン ② アミノ酸 ③ タンパク質 ④ 脂肪</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>7 小腸の内壁に存在し、表面積を広げて効率よく栄養分を取り込むためのひだや突起を何という？</p> <p>① 小腸壁 ② 柔毛 ③ 微絨毛 ④ 肝臓</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>8 肝臓で生成され、脂肪の消化を助けるために十二指腸へ分泌される消化液は何という？</p> <p>① すい液 ② 胃液 ③ 胆汁 ④ だ液</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>9 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？</p> <p>① タンパク質 ② デンプン ③ 脂肪 ④ 無機物</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>10 背骨の中を通り、脳とつながって全身の神経とやりとりする、ひも状の太い神経の束を何という？</p> <p>① 延髄 ② 小脳 ③ 大脳 ④ 脊髄</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>11 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？</p> <p>① 脂肪酸 ② 麦芽糖 ③ アミノ酸 ④ ブドウ糖</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>12 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？</p> <p>① 運動神経 ② 交感神経 ③ 末梢神経 ④ 中枢神経</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>13 血液中の不要な物質をろ過し、尿として体外へ排出する準備を行う器官を何という？</p> <p>① 肝臓 ② 尿管 ③ 膀胱 ④ 腎臓</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>14 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？</p> <p>① 静脈 ② 毛細血管 ③ リンパ管 ④ 動脈</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |
| <p>15 毛細血管から組織の細胞へ酸素や栄養分が渡される際、代わりに回収される細胞の呼吸によって生じた不要な物質は何という？</p> <p>① 二酸化炭素 ② 窒素 ③ 水蒸気 ④ 酸素</p> | <input type="text"/> <input type="text"/> |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。	1 感覚神経	☐
2	光合成では、二酸化炭素と水から栄養分が作られる際、化学的な反応を経て酸素が発生します。	2 酸素	☐
3	光合成は主に葉緑体という場所で行われます。	4 光合成	☐
4	主に唾液腺や膵臓から分泌される消化酵素です。	3 アミラーゼ	☐
5	光合成を行う際、植物は気孔から二酸化炭素を取り込み、一方で酸素を排出します。	4 二酸化炭素	☐
6	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトなデンプンに変換して葉や根、種子などに蓄えます。	1 デンプン	☐
7	小腸の内壁は、柔毛と呼ばれる無数の小さな突起に覆われています。	2 柔毛	☐
8	肝臓でつくられる「胆汁」には、脂肪の粒子を細かく分散させる（乳化させる）働きがあります。	3 胆汁	☐
9	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種であるデンプンが合成されます。	2 デンプン	☐
10		4 脊髄	☐
11	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって脂肪酸とモノグリセリドにまで分解されます。	1 脂肪酸	☐
12	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。	3 末梢神経	☐
13	腎臓は背中側に左右対で存在する臓器で、血液中の尿素などの不要物をろ過し、必要な成分を再吸収して尿を作り出します。	4 腎臓	☐
14	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。	2 毛細血管	☐
15	細胞活動によって生じた老廃物の一つが「二酸化炭素」です。	1 二酸化炭素	☐

言えなかった用語ノート

- 1 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
 ① ブドウ糖 ② 乳糖 ③ 果糖 ④ ショ糖
- 2 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
 ① 伸展 ② 屈曲 ③ 弛緩 ④ 収縮
- 3 全身に張り巡らされ、中枢神経と各部を結ぶ感覚神経や運動神経のネットワーク全体を何という？
 ① 運動神経 ② 交感神経 ③ 末梢神経 ④ 中枢神経
- 4 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？
 ① 胆汁 ② 尿素 ③ アンモニア ④ グリコーゲン
- 5 顕微鏡で観察する際、核を染め出して見やすくするために用いられる赤色の染料を何という？
 ① ヨウ素液 ② エタノール ③ ベネジクト液 ④ 酢酸カーミン
- 6 植物が光合成を行うことで、最初の養分として葉の中に作り出される多糖類を何という？
 ① デンプン ② アミノ酸 ③ タンパク質 ④ 脂肪
- 7 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
 ① 乳糖 ② ブドウ糖 ③ 麦芽糖 ④ ショ糖
- 8 外界からの刺激を受け取る役割を持つ、目や耳のような器官を総称して何という？
 ① 効果器 ② 感覚器官 ③ 神経節 ④ 脳
- 9 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？
 ① 呼吸 ② 蒸散 ③ 細胞分裂 ④ 光合成
- 10 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
 ① アミノ酸 ② ブドウ糖 ③ 脂肪酸 ④ モノグリセリド
- 11 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？
 ① 細胞膜 ② 核 ③ 細胞壁 ④ 液胞
- 12 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の動きをする一対の筋肉を何という？
 ① 心筋 ② 拮抗筋 ③ 骨格筋 ④ 平滑筋
- 13 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
 ① 酢酸オルセイン溶液 ② エタノール ③ ベネジクト液 ④ ヨウ素液
- 14 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
 ① 脂肪酸 ② 麦芽糖 ③ アミノ酸 ④ ブドウ糖
- 15 刺激を受けてから、脳を通らずに筋肉へ瞬時に命令が伝わる仕組みを何という？
 ① 学習 ② 意思決定 ③ 反射 ④ 記憶
- 16 生物の体の形や大きさは様々ですが、共通して構成されている「小さな部屋」のような基本単位を何という？
 ① 個体 ② 細胞 ③ 器官 ④ 組織



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に <u>ブドウ糖</u> になります。	1 <u>ブドウ糖</u>	☐
2	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 <u>収縮</u> 」という働きをします。	4 <u>収縮</u>	☐
3	脳と脊髄を幹とする神経線維が、体の隅々まで網の目のように分布しています。	3 <u>末梢神経</u>	☐
4	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 <u>尿素</u> 」という物質へと変換します。	2 <u>尿素</u>	☐
5	<u>酢酸カーミン</u> 溶液は、細胞の核を赤色に染める性質を持つ染色液です。	4 <u>酢酸カーミン</u>	☐
6	植物は光合成によってまず糖類を生成しますが、これをそのまま貯蔵すると浸透圧の影響で細胞に負担がかかるため、不溶性でコンパクトな <u>デンプン</u> に変換して葉や根、種子などに蓄えます。	1 <u>デンプン</u>	☐
7	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが <u>麦芽糖</u> （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。	3 <u>麦芽糖</u>	☐
8	この器官は光、音、におい、温度などの特定の刺激を感知する能力を持ちます。	2 <u>感覚器官</u>	☐
9	<u>光合成</u> は主に葉緑体という場所で行われます。	4 <u>光合成</u>	☐
10	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 <u>アミノ酸</u> にまで分解されます。	1 <u>アミノ酸</u>	☐
11	<u>細胞壁</u> はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。	3 <u>細胞壁</u>	☐
12	<u>拮抗筋</u> とは、曲げるときに働く筋と伸ばすときに働く筋のように、反対の動きをする筋肉のペアを指します。	2 <u>拮抗筋</u>	☐
13	<u>ヨウ素液</u> は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。	4 <u>ヨウ素液</u>	☐
14	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって <u>脂肪酸</u> とモノグリセリドにまで分解されます。	1 <u>脂肪酸</u>	☐
15	この仕組みでは、刺激が感覚神経からせきずいへと伝わり、脳に到達する前に運動神経を通して筋肉に反応の命令が出されます。	3 <u>反射</u>	☐
16	生物の体は、形や機能は異なっても、すべて <u>細胞</u> という基本単位から成り立っています。	2 <u>細胞</u>	☐

言えなかった用語ノート

- 1 植物の葉の細胞内に存在し、光エネルギーを利用して養分を作り出す緑色の粒を何という？
 ① 細胞核 ② ミトコンドリア ③ 葉緑体 ④ 細胞壁
- 2 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
 ① デンプン ② 脂肪 ③ タンパク質 ④ 無機物
- 3 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
 ① ヨウ素液 ② ベネジクト液 ③ 酢酸カーミン ④ エタノール
- 4 目や耳のように、外界からの刺激を感じ取るために特化した体の部位を総称して何という？
 ① 呼吸器官 ② 運動器官 ③ 消化器官 ④ 感覚器官
- 5 中枢神経系の一部であり、筋肉の複雑な動きを調整したり、体の平衡を保ったりする役割を持つ器官は何という？
 ① 小脳 ② 中脳 ③ 大脳 ④ 間脳
- 6 小腸で吸収されたブドウ糖やアミノ酸を取り込み、それらを肝臓へ運ぶ管を何という？
 ① 静脈 ② リンパ管 ③ 毛細血管 ④ 動脈
- 7 植物が光のエネルギーを利用して、二酸化炭素と水から養分であるデンプンを作り出す働きを何という？
 ① 呼吸 ② 蒸散 ③ 細胞分裂 ④ 光合成
- 8 肉や魚などのタンパク質が、消化されて体内に吸収される最小単位の物質を何という？
 ① ブドウ糖 ② アミノ酸 ③ 脂肪酸 ④ モノグリセリド
- 9 危険から身を守るために、意識とは無関係に生まれつき備わっている素早い反応を何という？
 ① 不随意運動 ② 随意運動 ③ 反射 ④ 条件反射
- 10 小腸で吸収された脂肪が、毛細血管ではなく取り込まれる管のことを何という？
 ① リンパ管 ② 静脈 ③ 動脈 ④ 毛細血管
- 11 デンプンが唾液中の消化酵素によって分解された結果生成される、二糖類の一種を何という？
 ① 乳糖 ② ブドウ糖 ③ ショ糖 ④ 麦芽糖
- 12 小腸の壁の内側に無数に存在し、栄養分を効率よく吸収するために表面積を広げている突起を何という？
 ① リンパ管 ② 柔毛 ③ 微絨毛 ④ 毛細血管
- 13 骨格を動かすために、骨に付着した組織が自身の長さを短く変化させることを専門用語で何という？
 ① 収縮 ② 伸展 ③ 弛緩 ④ 屈曲
- 14 デンプンの存在を調べるために使用される、反応すると青紫色に変化する化学試薬を何という？
 ① 酢酸オルセイン溶液 ② エタノール ③ ヨウ素液 ④ ベネジクト液
- 15 哺乳類の肺の内部に無数に存在し、血液との間で酸素や二酸化炭素の受け渡しを行うための表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？
 ① 気管支 ② 肺胞 ③ 柔毛 ④ 横隔膜



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	葉緑体 は細胞質の中に含まれる緑色の小さな粒状の器官です。		3 葉緑体	☐
2	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。		1 デンプン	☐
3	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		2 ベネジクト液	☐
4	目、耳、鼻、舌、皮膚などがこれに該当し、外部からのエネルギーを神経系が理解できる電気信号に変換します。		4 感覚器官	☐
5	脳の後方下部に位置する「 小脳 」は、中枢神経系の一部です。		1 小脳	☐
6	柔毛の内部には非常に細い血管が網の目状に張り巡らされています。		3 毛細血管	☐
7	光合成 は主に葉緑体という場所で行われます。		4 光合成	☐
8	タンパク質は胃や小腸で、数種類の消化酵素の働きにより、 アミノ酸 にまで分解されます。		2 アミノ酸	☐
9	瞳孔の調節や、咳やくしゃみといった反応が代表的です。これに対して、後天的に経験を通して身につく反応は条件 反射 と呼ばれます。		3 反射	☐
10	小腸で吸収された脂肪酸やモノグリセリドは、細胞内で再び脂肪として再合成されます。これらは非常に細かく乳化された状態で、柔毛の中にある「 リンパ管 」へと吸収されます。		1 リンパ管	☐
11	唾液に含まれるアミラーゼという消化酵素は、デンプンの分子鎖を切り離す働きを持っています。この分解過程で生成されるのが 麦芽糖 （マルトース）であり、これは二つのブドウ糖が結合した二糖類です。		4 麦芽糖	☐
12	小腸の内壁には、ひだ状の構造と、さらにそこから突き出た「 柔毛 」と呼ばれる多数の突起があります。		2 柔毛	☐
13	筋肉は、神経からの信号を受けると、自身の繊維を短くする「 収縮 」という働きをします。		1 収縮	☐
14	ヨウ素液 は、ヨウ素とヨウ化カリウムを溶かした水溶液です。		3 ヨウ素液	☐
15	肺胞 は直径0.1～0.2ミリ程度の小さな袋で、肺全体では数億個存在すると言われています。		2 肺胞	☐

言えなかった用語ノート

- 1 腎臓で生成された尿を、体外へ排出されるまで一時的にためておくための袋状の器官を何という？
 ① 輸尿管 ② ぼうこう ③ 尿道 ④ じん臓 ☐ ☐
- 2 植物の葉の裏側に多く分布し、気体の出入りや水分の蒸散を行う小さなすき間を何という？
 ① 師管 ② 形成層 ③ 道管 ④ 気孔 ☐ ☐
- 3 唾液の中に含まれ、デンプンを麦芽糖などに分解する働きを持つ消化酵素を何という？
 ① リパーゼ ② トリプシン ③ アミラーゼ ④ ペプシン ☐ ☐
- 4 植物体内の余分な水が、気孔から水蒸気となって空気中へ放出される現象を何という？
 ① 蒸散 ② 吸収 ③ 呼吸 ④ 光合成 ☐ ☐
- 5 肝臓が血液中の有害な物質を、毒性の低い物質に変えて排出を助ける際、生成される最終的な排出物は何という？
 ① 尿素 ② グリコーゲン ③ アンモニア ④ 胆汁 ☐ ☐
- 6 脂肪が消化される際に分解されてできる、吸収可能な状態の物質のうちの一つを何という？
 ① 麦芽糖 ② ブドウ糖 ③ アミノ酸 ④ 脂肪酸 ☐ ☐
- 7 脳とせきずいからなり、体の各部位へ指令を出す司令塔の役割をもつ神経を何という？
 ① 体性神経 ② 自律神経 ③ 中枢神経 ④ 末梢神経 ☐ ☐
- 8 脳とせきずいからなり、感覚神経から送られた情報を処理して命令を出す神経系を何という？
 ① 自律神経 ② 中枢神経 ③ 運動神経 ④ 末梢神経 ☐ ☐
- 9 腕の曲げ伸ばしのように、関節を挟んで互いに反対の働きをする一对の筋肉を何という？
 ① 心筋 ② 平滑筋 ③ 骨格筋 ④ 拮抗筋 ☐ ☐
- 10 酸素を発生させる実験において、触媒である二酸化マンガンを組み合わせて使われる液体を何という？
 ① 硫酸 ② 過酸化水素水 ③ 水酸化ナトリウム水溶液 ④ 塩酸 ☐ ☐
- 11 炭水化物が消化の過程で分解され、小腸から吸収されやすい状態になった物質を何という？
 ① 果糖 ② 乳糖 ③ ブドウ糖 ④ ショ糖 ☐ ☐
- 12 感覚器官で受け取った情報を、脳やせきずいへ伝える神経を何という？
 ① 感覚神経 ② 中枢神経 ③ 自律神経 ④ 運動神経 ☐ ☐
- 13 糖が含まれる溶液に混ぜて加熱し、赤褐色の沈殿が生じるかどうかを確認するために使われる液体を何という？
 ① ヨウ素液 ② ベネジクト液 ③ 酢酸カーミン ④ エタノール ☐ ☐
- 14 血液中の有害なアンモニアを、毒性の低い物質へ作り変える役割を担う内臓器官を何という？
 ① 脾臓 ② 腎臓 ③ 肝臓 ④ 胆のう ☐ ☐
- 15 植物が光合成によって水と二酸化炭素から作り出す、エネルギーの源となる有機物を何という？
 ① タンパク質 ② 脂肪 ③ 無機物 ④ デンプン ☐ ☐
- 16 植物の個体を支える役割をもち、動物にはない植物特有の固い構造を何という？
 ① 細胞壁 ② 核 ③ 細胞膜 ④ 液胞 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	ぼうこう は弾力性のある筋肉でできた袋状の器官で、腎臓から送られてくる尿を一時的に貯留します。		2 ぼうこう	☐
2	気孔 は、孔辺細胞という2つの細胞に囲まれた小さな隙間のことです。		4 気孔	☐
3	アミラーゼ は、炭水化物（デンプン）を分解する代表的な消化酵素です。		3 アミラーゼ	☐
4	蒸散 は植物特有の水の循環システムです。		1 蒸散	☐
5	肝臓は、この有害なアンモニアを、毒性の低い「 尿素 」という物質へと変換します。		1 尿素	☐
6	肝臓から分泌される胆汁の助けを借りて脂肪が乳化され、消化酵素の働きによって 脂肪酸 とモノグリセリドにまで分解されます。		4 脂肪酸	☐
7	中枢神経 は、体全体を統括する脳やせき髄を指します。		3 中枢神経	☐
8	脳と脊髄からなる神経系で、感覚器で受け取った情報を処理し、身体全体へ指令を出す司令塔の役割を果たします。		2 中枢神経	☐
9	拮抗筋 とは、曲げるときに働く筋と伸ばすときに働く筋のように、反対の動きをする筋肉のペアを指します。		4 拮抗筋	☐
10	過酸化水素水 （オキシドール）は通常、水と酸素に少しずつ分解されますが、二酸化マンガンの触媒を加えると、この反応が劇的に加速します。		2 過酸化水素水	☐
11	炭水化物は、唾液や膵液などの消化酵素によって順次分解され、最終的に ブドウ糖 になります。		3 ブドウ糖	☐
12	この神経は、目や耳、鼻、皮膚などの各器官から受け取った刺激を電気信号として脳やせきずいといった神経中枢へ伝えます。		1 感覚神経	☐
13	ベネジクト液 は、糖の種類の中でも特に還元糖と呼ばれる物質に反応して、加熱すると青色から赤褐色に沈殿する性質を持つ試薬です。		2 ベネジクト液	☐
14	肝臓 は体内で最大の臓器であり、有害なアンモニアを無毒な尿素へ作り変える役割を持ちます。		3 肝臓	☐
15	光合成によって、葉緑体で光エネルギーを利用し、水と二酸化炭素から糖類の一種である デンプン が合成されます。		4 デンプン	☐
16	細胞壁 はセルロースという物質からできており、植物細胞の外側を包み込むことで細胞を保護し、その形状を維持する役割を果たしています。		1 細胞壁	☐

言えなかった用語ノート